

2002 年度 第 7 回情報化委員会議事録

1.実施日時・場所

2003 年 2 月 28 日(金) 13:30 ~ 17:00 (16:00 より相互協力委員会との合同委員会を実施)
鈴鹿医療科学大学附属図書館 研究厚生棟 2 階会議室

2.出席者

議長 南山大学(笹山 達成)
記録 金城学院大学(西尾 十和子)

出席: 愛知大学(三浦 文博)、愛知工業大学(有田 哲治)、岐阜聖徳学園大学(森本 真)、
金城学院大学(西尾 十和子)、椋山女学園大学(河路 峰雄)、中部大学(古田 明彦)、
豊田工業大学(扇 美穂)、豊橋創造大学(川上 雅子)、南山大学(笹山 達成)、
日本福祉大学(時實 育代)

欠席: 中京大学(春日井 正人)

3.議題

- 3.1 東海地区協議会ホームページについて
- 3.2 2002 年度活動報告について
- 3.3 2002 年度会計報告について
- 3.4 次期委員会への申し送りについて
- 3.5 次期委員会の委員について

4.議事内容

議事に先立ち、第6回情報化委員会の議事録の内容について確認が行われ、承認された。

4.1 東海地区協議会ホームページについて

4.1.1 ホームページ移行作業

三浦委員より移行作業完了の報告があった。旧HPから新HPへジャンプする仕組みを用意する。
また、私大協にはHPの作成についてのガイドラインがあるので、フレームを使用しない等ガイドラインに沿った形に変更を行う。

現在のHPは3月末で終了し、4月より新しいHPへ完全移行。移行に伴い、メーリングリストの使用について委員長より以下のような確認があった。

- ・ 現在使用中のメーリングリストは3月末で終了。新しいメーリングリストは総会承認後の6月より使用開始。6月までは個人のアドレス指定で連絡を行う。

4.1.2 リンクデータベースの維持について

委員長より、資料に基づいて以下のような提案があり、承認された。また、三浦委員より実際の画面操作方法の説明が行われた。

- ・ 情報化と相互協力の両委員長で、今後の管理・維持についての案を作成した。案について、現在の委員の意見をまとめた上で、実際の運用については次期委員会に委ねることとする。

意見交換の結果、現段階では積極的にデータを追加するというより、リンク切れ等のデータ不備がないように整備を行うことを第一とし、今後については、次期委員会で継続的に判断してもらおうということで意見が一致した。

また、新規にリンクを貼る場合の許諾の必要性について質問があり、許諾が必要な場合は自動的に文書が送付できるような仕組みはできないか等の意見が出された。

4.1.3 ホームページ掲載情報の収集について

三浦委員より、情報収集担当の継続について確認があり、以下のように決定した。

- ・ 今後は月1回程度、三浦委員より各大学のHP更新のお知らせをメールで送付する。各自で確認後、トップページに掲載した方が良い情報があればメーリングリスト等で報告する。

4.2 2002 年度活動報告について

委員長より2002年度の活動報告書が提示され、承認された。活動報告書は常任理事会での承認後に「館灯」に掲載する。「館灯」には交換会・見学会記録、アンケート一覧も掲載するとの報告があった。また、アンケートの大学名を「館灯」の掲載順に並び替えることとした。

4.3 2002 年度会計報告について

河路委員より、2002 年度決算案・2003 年度予算案について資料に基づき説明がなされ、承認された。

4.4 次期委員会への申し送りについて

委員長より、次期委員会に取り上げてほしい事項、アドバイスなどがあれば報告してほしいとの要請があり、以下のような意見が出された。

- ・ アンケートは図書館の環境の変化をみるのに非常に有益なので、今後も継続してほしい。
- ・ アンケートの過去の資料についてもCD - Rなどに保存して引き継いでほしい。
- ・ 他大学を見学する機会は貴重であり、情報収集や自館の改善のためにも参考になる。
- ・ メーリングリストなどで、委員会のことだけでなく、色々な質問ができるシステムがほしい。
- ・ アンケートは経年での東海地区の動きが良くわかる唯一のものなので、項目の見直しをしながら、今後も続けていってほしい。
- ・ 各委員が更に積極的に委員長をサポートしてほしい。

4.5 次期委員会の委員について

次期委員校案は以下のとおり。新規委員校については現在まだ交渉中の段階。

(次期委員校案) 愛知大学(継続)、愛知工業大学(継続)、椛山女学園大学(継続)、
中京大学(継続)、中部大学(継続)、豊橋創造大学(継続)、
南山大学(継続)、愛知学院大学(新任)、名古屋経済大学(新任)、
四日市大学(新任)

(退任校) 金城学院大学、岐阜聖徳学園大学、豊田工業大学、日本福祉大学

< 2002年度第3回情報化委員会・相互協力委員会合同委員会 > (16:00より)

1. 東海地区協議会ホームページ(以下 HP と略)について

笹山情報化委員長より私立大学図書館協会のレンタルサーバーについて報告された。

12月より移行しており、その中に東西地区部会から各地区協議会にリンクされている。東海地区のHPは協会HPガイドラインに合わせて作り直しているところであり、新しいHPへの案内も作成中である。この移行に合わせて3月末で東海地区の現レンタルサーバーは契約を終了するが、この点については理事校から加盟館へ案内が出される予定。両委員会メーリングリストは3月末で終了するため、それ以降は各委員宛の個別アドレス指定になる。

2. リンクデータベース維持について

笹山情報化委員長より標記について説明があり、検討を行った。

目的としては、研究会事業で作成されたデータベースを両委員会で維持していくために、次期委員会で作業しやすいものとするためのマニュアル作りを目指すものである。両委員会でリンク切れの確認の分担をするが、データ修正・削除は複数担当者で確認するとよい。維持継続するかどうかの判断は各委員会内で判断し、迷うものがあれば合同委員会で擦り合わせる。

上記提案を受けて、使いやすいものとして維持するためのチェックをどのようにするかについての意見を出し合った。実施時期は年1回とし、リンク切れ、内容を確認する。修正が必要な場合は修正するが、積極的に登録するものではない。見つけられなかったものはデータ削除するが、この場合は複数担当者で確認する。

などの意見があり、これをたたき台として次期委員会に申し送り事項として引き継ぐこととなった。

3. 両委員会の報告が各委員長からなされた。

相互協力委員会からは、長坂委員長より、実務担当者研修会報告書を刊行したこと、館灯原稿について確認したこと、申し送り事項・アンケート公表方法について論議したことが報告された。また、研究会事業からの引継ぎが多くなっているため、連携の方向を図る必要性が提案された。

情報化委員会からは、笹山委員長より、HP の移行について報告・確認がなされたこと、次期委員校が承認されるまでの2ヶ月間が空白期間となるが、その間もHP は公開されるため、議事録は早い時期にアップしてほしいこと、館灯に掲載する原稿を確認したこと、HP には前記館灯原稿、見学会の記録、アンケート集計結果をアップすることが報告された。そのほか、会計報告を行ったこと、次期委員会への申し送り、新委員の決定分の報告がなされた。

以上